

# ととろ

ともに楽しみ ともに学び 元気になろう

第62号(平成28年9月1日発行)  
静岡県身体障害者福祉センター  
静岡市葵区駿府町1番70号  
TEL:054-252-7829  
FAX:054-255-2011

楽しい!

## 身体障害者福祉センター わくわくコンサート



昨年、大好評だった福祉センター”ミニコンサート”を今年も開催します♪  
普段、聴くことのできない重厚なバイオリンの音色や美しいピアノの演奏にふれ、芸術の秋を思う存分堪能しましょう。みなさまのお越しをお待ちしております。

- 日時 平成28年10月18日(火) 13:30~15:00(予定)  
会場 静岡県総合社会福祉会館 5階 音楽室  
定員 30名程度(定員になり次第、締め切らせていただきます。)  
参加費 無料  
演奏者 前島 正澄氏(バイオリン) 高橋 一泰氏(ピアノ・フルート)  
大川 義春氏(進行・独唱)  
曲目 ◆バイオリンの演奏◆  
♪赤とんぼ ♪アベ・マリア 他  
◆ピアノの演奏◆  
♪乙女の祈り ♪黒鍵 他  
◆フルートの演奏◆  
♪見上げてごらん夜の星を 他  
申込み 人数把握のため事前申込をお願いします。福祉センターまでご連絡下さい。



### 第31回障害者による書道・写真全国コンテスト 作品募集

- 募集内容** 書道部門…題材は自由です。(硬筆・毛筆とも可)  
写真部門…フリーの部(題材は自由です)  
ポートレートの部(人物を題材とした作品が対象となります)  
携帯フォトの部(携帯電話のカメラ機能を使ってご応募ください。題材は自由です)  
※応募は各部門1人1作品まで(書道と写真双方の応募は可)とさせていただきます。
- サイズ** 書道部門…半紙サイズ、硬筆はA4サイズ ※タテ・ヨコ自由  
写真部門…四ツ切、ワイド四ツ切サイズ ※タテ・ヨコ自由  
※デジタルカメラ作品の場合はA4サイズも可
- 応募方法** 応募用紙に必要事項をご記入の上、作品を添えて静岡県身体障害者福祉センターにご提出ください。なお、全国コンテスト事務局への個人での直接応募は審査の対象外となりますのでご注意ください。 ※応募用紙は福祉センターに備え置いています。お問合せください。
- 応募締切** 平成28年9月30日(金) 静岡県身体障害者福祉センター必着
- お問合せ** 静岡県身体障害者福祉センター 〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70  
TEL:054-252-7829 FAX:054-255-2011





# 福祉センター 10月の予定表



曜日	月	火	水	木	金	土	日	備考
日						1	2	10/18(火) ミニ コンサート  
午前								
午後								
1日						卓球		
日	3	4	5	6	7	8	9	
午前					トリム			
午後					書道			
1日				卓球		卓球		
日	10体育の日	11	12	13	14	15	16	
午前	休業日			料理				
午後					書道			
1日						卓球		
日	17	18	19	20	21	22	23	
午前					トリム		休館日	
午後		音楽						
1日					卓球	卓球		
日	24	25	26	27	28	29	30	
午前	生花						休業日	
午後					書道			
1日						卓球		
日	31							
午前								
午後								
1日								

## 会員によるスピーチコンテストを開催しました 静岡県静鈴会

静鈴会(せいれいかい)では、喉頭がんなどで喉頭を摘出した人たちが、失った声を取り戻そうと月4回発声訓練を行っています。

その静鈴会が、7月6日(水)県総合社会福祉会館で、会員によるスピーチコンテストを開催しました。当日は、県内の教室で発声訓練に取り組む9人がエントリーして日頃の練習の成果を披露しました。

参加者は、喉頭摘出後の生活や自身の趣味などについてスピーチし、声の明瞭さや空気の取り込み方などに重点をおいて審査が行われました。

結果は、食道に空気を取り込んで発声する「食道発声の部」は沼津教室の岡崎勝弘さん、電動式人工喉頭(EL)を使って話す「ELの部」では沼津教室の田中俊二さんが優勝しました。おめでとうございます！

**要区** 喉頭摘出した人がスピーチ競う  
喉頭がんなどで喉頭を摘出した人々でつくる県静鈴会は6日、静岡市葵区の県総合社会福祉会館で、会員によるスピーチコンテストを開いた。県内の教室で発声練習に取り組む9人が日頃の成果を披露した=写真=。



参加者は喉頭摘出後の生活や、自身の趣味などについてスピーチした。食道に空気を取り込んで発声する方法や電動式人工喉頭(EL)を使って話し、声の明瞭さや空気の取り込み方などが審査された。

「食道発声の部」は沼津教室の岡崎勝弘さん(72)、「ELの部」は沼津教室の田中俊二さん(77)がそれぞれ優勝した。

静岡新聞 平成28年7月8日

紙面に関するお問い合わせは...

**静岡県身体障害者福祉センター**

TEL:054-252-7829 FAX:054-255-2011 (月曜日~金曜日 9:00~17:00)